

## 2020年1月30日 中東時事アップデート

アミール・ツアルファティ

- 「世紀の契約」 ジャック・ヒブス牧師、バリー・スタグナー牧師 -

<https://youtu.be/Lim8wBV-8DU>

アミール(A)：さて、バリー牧師、2日前にトランプ大統領は、ベンジャミン・ネタニヤフ首相と共に「世紀の取引」を明らかにしました。この取引と、これまでイスラエルとパレスチナへ提示されたものとの違いは何だと思いませんか？

バリー牧師(B)：実際に公開された地図を含め、初めて明らかにされた詳細がたくさんあります。国境の地図やその性質の物事について、いくつか非公開の議論がありました。しかしアミールさん、あなたは、識別すべき非常に重要なものを指摘したと思います。何よりもまず、これが、違うもの。これはダニエルによって預言された1週の契約ではありません。また、これは神の御怒りをもたらす土地の分断でもありません。そして私が考えるに、これらのことは、これから私たちがここで起こったことを正確に解剖して行くにあたって、米国が認識すべき、非常に重要な事柄です。しかし、私が素晴らしいと思うものが、たくさんありました。私の目に飛び込んだことの1つは、大統領が発表したときに、地理的に聖書が「シバとデダン」と識別する地域の代表者が部屋にいたのです。これには、この出来事の非常に重要な、少なくとも預言的な意味合いがあります。誰もが、終わりの日のシナリオで自分の役割を果たすべくラインナップしているのを目にしました。それが、まとめに入っているように見えたので、これは大きなことです。

(A)大きなことです。私たち3人は、これから4つの問題について話します。1つ目は、エルサレム。2つ目は、イスラエルの国境です。3つ目は難民、パレスチナです。つまり、彼らを、ここまで連れ戻すのか？そして第4は、反キリストの取引の特徴とは何か。そして、どうしてこの取引は、それから遠く離れているのか？なぜなら、正直なところ、私に連絡してきた人のほとんどが、類似点を見つけようとするのです。ダニエル9章の7年間の契約と、この契約との間に。では、まずエルサレムからはじめましょう。ジャック牧師、この大統領は何と言いましたか？イスラエル国家が設立されて以来、エルサレムに関しては、どの大統領からも聞いたことがありません。しかも取引が発表されたとき、全世界の前で彼はスピーチしたのです。

ジャック牧師(J)：それは驚くべきことです。ひとことで言えば、この大統領は、エルサレムとイスラエル国内のユダヤ人に関する前例のない立場を取っただけではなく、彼は、国や都市を分断することには興味がありません。アミールさん、あなたも聞いているように、多くの人々が言っています。「これは反キリストだ！」「トランプは、人々にまやかしを言っている！」大統領によるこの行動は非常に大きく、非常に親イスラエルです。私たちが見ているように、聖書の見解を多大に保護しています。これから私が見ているのは、トランプが言ってきたことを見ると、すべてがイスラエルと、そこで起こっていることに対する彼の完全なサポートと、その保護を示しています。彼は、何らかのかたちでパレスチナ人との共存を仲介、交易しようとしています。そして、それは、見てください、この試みは、アミールさん、あなたがよく知っているように、何も新しいものではありません。ただ、私たちは今、聖書の預言に関して、非常に高揚し、高まる時代に生きていて、正当に、これに私たちは注目しています。

(A)はい。繰り返しますが、あなたが言ったように歴代大統領の中で初めて、エルサレムはイスラエルの首都であり続ける。「分断されることのない首都」である。これ以上、明確に出来ません。その後、彼が言った言葉に、もちろん多くの人々が、彼は正確に真実を言っていないと思いました。パレスチナが首都を持つことができると彼が述べたとき、彼は「東エルサレム」という言葉に言及しました。そして彼は、「我々は喜んで、そこに大使館を開く」と言いました。しかし多くの人々が知らないのは、彼が言っているのは「アブディス」と呼ばれる村で、どちらにしても、パレスチナの領土なのです。今日のエルサレムの自治体の一部ではありません。この領土は、これまで観光客も、ユダヤ人やイスラエル人も、だれひとりとして行ったこ

とがありません。ここは、彼らに満足させるために「東エルサレム」と名づけられただけです。しかし、それは、あなたや私が知っているエルサレムとは、何の関係もありません。しかし、そのことで人々は「ほら、彼はエルサレムを分断している」と言うのです。それはバカげていると、私は思います。皆、理解する必要があります。トランプは、エルサレムを分断するつもりはない。彼は他でもなく、エルサレムをイスラエルの首都と認めた最初の大統領です。エルサレムに大使館を移動し、そして、東エルサレムでアラブ人に仕えていた領事館を閉鎖したのです。ほかでもなく、彼は実際にそれを閉じて、言ったのです。「エルサレムのアメリカ外交代表から何らかのサービスが必要なら、大使館に行きなさい」それで話は終わりです。だから、エルサレムは、きっぱりと交渉から外れています。彼はただ言葉を言っただけでなく、それ以前に必要なすべての行動をした、と私は思います。この大統領は、それをしようとしていないことを、誰もが理解するように。バリー牧師、私たちがスピーチで聞いたのは、彼が聖書について言及し、彼がユダヤ人の祖先の祖国について言及し、しかも彼は、そのすべてを彼の目の前、前列に座っていた牧師たちの前で言いました。あなたはそれについてどう思いますか？ところで、一部のイスラエル人は、ホワイトハウスで最初のシオニスト大統領として、それを説明しました。つまり、政治を超えて、故国に対するユダヤ人の権利を真に信じる最初の大統領であることを意味します。これがシオニズムです。それで、あなたはそれについて、どう思いますか？

(B)さて、私がこの会議を見ながら観察したことの1つは、部屋の中にいた数々の人です。あなたが言及した牧師だけではなく、部屋には大統領と共に非常に多くのユダヤ人がいました。私は、これは引き出す重要なポイントだと思います。だれかが大統領に告げているのです。ジャック牧師が、霊的なことについて彼に話そうとしていることは、私も知っています。だれかが大統領を動かす、これには政治を超えた意義があることを認識させたのです。もちろん政治的な要素がありますが、聖書が述べたものは真実であると単に認識させました。イスラエルの国と人々を故国に戻すことについて。そしてアモスが言ったように、二度と引き抜かれることはない。だから、これはまさに歴史的、預言的です。

(A)これは、「彼の父祖たちの神を軽んじる」大統領ではありません。

(B)はい、まさに。

(A)これは、彼の父祖たちの神を認識する人です。

(B)はい、彼は認識しています。明らかに、私たちはこのすべてを通して織り込まれた霊的要素を見えています。

そしてアミールさん、ソーシャルメディアに上っているすべてのものについて、あなたが話していたように、この熱狂と誤解、これらすべてのこと、私はこれを見る最善の方法は大統領が実際にやったことだと思います。それが、すでに正当化していませんか？彼は、基本的にそれを文章にして、インターネットに出しました。人々がいま住んでいる地元の領土は…、彼は、こう言ったのです。誰も彼らの家から「引き抜かれる」ことはない。アモスが書いたものに照らして、この言葉を選択したのは本当に興味深いと思いました。彼は言いました。「アラブ人もユダヤ人も、誰も、彼らの家から“引き抜かれ”ない」これは基本的に、聖書の参照で、かなり驚きです。

(A)ジャック牧師、次のように主張する人々については、いかがですか？「トランプ大統領は…」 「この取引は、イスラエルと反キリストの取引を<sup>にお</sup>合わせる」

(J)まず、こう言いたい。部屋の中に800ポンド(約360Kg)のゴリラがいたとして、そして、「彼は反キリストだ」と言っている聴衆がいます。これが、いま起こっていることです。さて、彼らがそう考える理由は、たくさんあります。さて、私は彼らに同意しませんが、彼らに代わってポイントを言えば、ダニエル書は告げています。彼は説得力があり、とてつもなく大きなことを話し、繁栄を引き起こす。しかし、よく聞いてください。それはまた、彼は多くの者と堅い契約を結ぶと言います。それは契約ではありません。すべての米大統領は、イスラエルとその近隣諸国との間に平和条約を確立しようとしていました。しかし、ダニエル書は、それが特定の7年間の契約だと言います。だから、人々の欲望の中では…、そして、アミールさん、あ

なたと私は非常にコミット（関与）しています。聖書の預言が、自分たちのタイミングで、自分たちの目の前で成就してほしいという願望のために、人々は過剰に反応し、未確認の領域に飛び込みます。そのことで、聖書預言の教師の印象を悪くしていると私は思います。だから、我々は注意する必要があります。つまり、彼らは、そこから来ているのです。彼らはそれが真実であることを望んでいるので、これらの指標を探しています。見てください。私は第2テサロニケが明確に伝えていると、強く信じています。反キリストが明らかにされる前に、教会がここから出るということ。私は、それが嬉しくて、そう言っているだけでなく、それが聖書の真実であるため、私はそれを喜んでいるのです。神の御霊が引くまで、聖霊が反キリストの出現を妨げる。私は聖霊が教会の証人を通して、反キリストの出現を抑制すると信じています。さて、危険を冒して言えば、私は、個人的に、反キリストが世界のどこかで生きてると信じているか？私は実際に信じています。それが誰なのかは分かりません。それが誰なのか知りたいとも思いません。私は、彼が誰であるか、ずっと分からないと思います。しかし、彼、この反キリストである人物は、なんとかイスラエルの敵との平和契約を結ぶ人物です。同時に、私たちの予測では、彼は神殿を再建する権利を与えるでしょう。アミールさん、神殿と反キリストのつながりは、これだけです。彼は、第2テサロニケ2章では、神の神殿で目撃され、自分は、事実、神であると宣言しています。

(A)はい。

(J)人々は、「これは（反キリストは）、ドナルド・トランプだ！」と言っていますが、いいですか？私はイスラエルとの平和協定を仲介しようとする、すべての世界の指導者は、何らかの原型であると信じています。

(A)はい。

(J)何らかの目覚まし。しかし、これがドナルド・トランプに当てはまらない要素があることを、あなたが非常にうまく指摘しました。

(A)はい、私はあなたに同意するだけでなく、人々は覚えておく必要があると強く思います。反キリストはグローバリズムの結果であり、反グローバリズムではない。仮にトランプ大統領が何かで有名であるとすれば、他でもなく彼は反グローバリズムの最大の支持者です。だからこそ、彼はグローバリストに憎まれているのです。実際、反キリストは全世界に受け入れられるのです。ドナルド・トランプは、米国を含む、世界中の非常に多くの人々に憎まれています。そして、もちろん、すべてのリベラル、メディアといった、これらの非常に革新的な者たちからも。彼らのすべてが、彼に耐えられないのです。ほら、弾劾裁判は冗談です。しかし、人々が何がなんでも彼を倒そうと必死になっていることを考えると、それは冗談ではありません。たとえそれがバカげているように見えても、彼らはお金を浪費し、時間を浪費し、全世界のエネルギーを浪費して、なんとかアメリカや世界中の人々に、この男が腐敗していると思わせるのです。これはまさに、メディアがいま、イスラエルの首相にやっていることです。彼に対して持ち込まれている全てのものが、バカげているにも関わらず。ところで起訴は違法であり、彼はそれと戦うつもりです。なぜなら、誰かを起訴するときに、彼に敵対して立っているすべての人を、その本人に明らかにする必要があるのです。しかし、彼らはそれが出来ません。なぜなら、「一部が何らかのかたちで機密だから」と彼らは言います。しかし人を起訴する前に、その機密性に対処する必要があります。起訴をした後でなく。だから、これはイスラエル側でも違法です。私たちは、反グローバリストをなんとか取り除こうとする最後の努力の中で、ディープステートの支配者層が、サイレント（静かな）クーデターを生み出そうとするのを見ています。

（※ディープステート：一国における内部の機関・組織が政治的リーダーシップ（文民統制）に応じない、従わないという政治的な状態を指す）

これだけでも、トランプ大統領は間違いなく反キリストの方向にさえ向いていないことを告げています。なぜなら、彼は、反キリスト自身を創造する支配者層たちから憎まれているのですから。

(J)聞いてください。私はあなたの時間を取りたくないが、アミールさん、次のことを加えさせてください。私は、陰謀はいっさい推進していません。ただ、事実を見てみましょう。ドナルド・トランプ、ベンジャミン・ネタニヤフという、2人の世界的指導者がいます。彼らは国家主義であって、グローバリズムを信じない。彼らは現代の大統領や首相がもたらしたことの無いような利益を、彼らの国にもたらしています。彼らは強力な軍事連合を造り出し、民主主義と平和や平和に関心のある人々は、いま、この2人の指導者と友達になりたいと思っています。たとえば、ボリス・ジョンソン。しかし、私にとって驚くべきことは、アミールさん、あなたの国は、私たちが今、終わらせようとしているのと全く同じものを経験しようとしています。虚偽の告発、誰も告発者に質問をしない、巧妙な秘密の内部告発者、誰も、彼らが何を話しているのかを知る必要がない。「ああ、私たちはこの裁判をしなければならぬ。そうすればデータが出て来ます。」そんなふうに裁判は行いません。聖書の裁判だけでなく、米国では、そんなふうに憲法に沿った裁判を行いません。そして、何が驚くかと言えば、見てください。アメリカで驚くべきこと、私は、それがイスラエルに当てはまることを願っていますが、それが完全に裏目に出ているのです。ちょうど昨夜、トランプ大統領は、ニュージャージー州で集会を開きました。他にもなく、ニュージャージー州です。そこは親トランプ派ではありません。それが、15万6千人が、この集会に参加しようとしたのです。座席数はわずか、1万だったと思います。こんなことは、これまでに見たことがありません。そして、これらの集会の外では、彼らは有権者の登録を受け付けていて、出席者の26.3%が、昨夜、民主党の26.3%が、党所属を共和党に変更しました。なぜか。なぜなら、人々が認識したのです。ネタニヤフとトランプが、陰の権力者のグローバル社会に攻撃されていることを。世界統一政府機関を確立するために、可能な限り全力を尽くしている者たち。

(A)バリー牧師、国際社会について話しましょう。「世紀の取引」の国際的な受け入れ。私たちは、非常に非常に興味深いものを見てきました。イランとトルコとは別に、ちなみに私たちはロシアから、まだ何も聞いていません。しかし、イランとトルコ、そしてパレスチナとアメリカの民主党は、この4者全員とは別に、世界はこの取引でトランプの側に立っています。これは前代未聞です。モロッコ、それからサウジとオマーンとカタール、そしてクウェート、アラブ首長国連邦、それらの全てが、実際に、エジプトでさえ、ドナルド・トランプの側に立っています。これはゲームのルールが変わったことを示しています。そして、いまや大事なのは、パレスチナが何と言うかではなく、世界が最終的に効果的だと考えるものです。それについて、どうですか？

(B)これが、全ての世界の指導者が目ざしている政治的目標です。中東危機を解決できる者は、他のすべての政治指導者の上に立つ。中東で平和をもたらし何かを導入しようと、誰もが考えていますから。パレスチナとイスラエルの間の状況を解決する何か。だから、これに対する国際的な反応を見るのは、ちょっと面白いですね。もちろん、国連はいつものように出て来ました。彼らはパレスチナのようです。彼らの最初の答えは常に、「否」。彼らはこれに反対していますが、あなたが言及したことは興味深いです。特に関係する国の一部と、私たちが過去25~30年間にきてきたものを見て、特に1979年までさかのぼっても、私たちの世代で見てきたものは、好奇心をそそられます。私たちはイスラエルの友人が、イスラエルの敵になるのを見てきました。そして私たちは、あなたが述べたように、イスラエルの敵がイスラエルの友人になるのを見てきました。サウジとエジプトは、現在、少なくともイスラエル国家に向かって申し出をしている。イザヤ19章は、エジプトが、キリストが地球上で統治する千年王国の間に、神の民になると言います。ですから、何らかの移行があるはずで、そしてアッシリア、エジプト、イスラエルは、みんな神の民と呼ばれるか、もしくは、少なくともそのように言及される。だから、私たちはその点で、他のことが産みの苦しみのような動きで起こっているのを見ています。私は、それが興味深いと思いました。もちろん、多くの世界の指導者にとっては、いまは何もしない方が良くと思います。そして、たぶん、しばらく言葉を発せず、この先の展開、何が起こるのかを見る時でしょう。そして、もちろん私たちは、マフムード・アッバスと、彼の最初の応答を見てきました。ただの「否」ではなく、「否、否、否、否！この取引に対して、千回“否”だ！」しかし繰り返しますが、私たちがいま見ている展開を、パウロがほのめかしていたと思います。そして私が非常に興味深いと思ったのは、ネタニヤフが、彼の声明の締めくくりに、この協定から受ける彼の希望は、「平和、繁栄、そして安全」である、と。これは明らかにパウロが言及した「安全」という言葉で、「人々が『平

和だ。安全だ。』と言っているそのようなときに、突如として滅びが彼らに襲いかかります。」（第1テサロニケ5章3節）

これはまた、「セキュリティ（安全）」とも訳すことが出来ます。だから、ここでは、この取引の周りで、預言に従って適切な配置に国家がついているのです。私たちは聖書が語る言い回しを使いますが、それは心、世界の叫び、『平和と安全』であり、誰もがそれを望んでいます。そして、このすばらしく預言的な意味合いを持つ要素が非常に多くあるので、…これは単なる“話”ではありません。これは記念すべきことです。

(A)これはイスラエル人にとっても、記念すべきことです。ある人たちは、こんなふうにあります。1948年5月以来、トランプ宣言ほど重要なものは何もなかった。その理由を説明します。繰り返しますが、私はこの放送のはじめに言いました。今回初めて国際権力が、つまり、今日の世界で唯一の超大国である米国が、聖書の時代にユダヤ人が常に主権を持っていた場所におけるイスラエルの主権を認識したのです。ヨルダン渓谷や死海の北部、ユダヤやサマリアといった地域。さて、皆さん、理解する必要があります。人々はそれを理解しませんが、しかし、この取引は、これまで交渉された中で初めて、イスラエルから土地を奪うのではなく、イスラエルに土地を与える取引です。なぜなら、私たちがこの取引で見ているのは、以前の他の取引とは異なり、誰も自分の家を出て、引っ越しません。アラブ人は、まだアラブ人が住んでいるところに住むことができ、ユダヤ人は、ユダヤ人が住んでいるところに住みます。これはゲームチェンジャーです。これまでの他の前大統領の下では、ユダヤ人は、ユダヤとサマリアの居住区から退去しなければならず、50万人以上のユダヤ人が、彼らの家から撤退しなければなりません。そして、彼らの家の取り壊し。それから、私たちがガザで見てきたもの、ユダヤとサマリアで起こっているのは、取り壊されたユダヤ人居住区の全てが、テロリストの陣営になります。そして、トランプ大統領が言っていることは、「人々を家から追い出し、その見返りに平和を期待することは現実的ではない。それはうまくいかない。私たちは、前にそれを試してみました。また、パレスチナに、ここを支配させるのは成功しない。25年間、うまくいかなかったのだ。それはただ、パレスチナの地位をどんどん低くする一方だ。」ところで、トランプ宣言に対するパレスチナの反応は非常に弱く、あまりにも弱く、アッバス議長はいま、ハマスやイスラム・ジハードと協力する必要に気がついたほどです。そしてよく分かりませんが、なんとか、何らかの効果音を生み出して、自分の不満を表そうとしているのです。しかし、パレスチナは深いところで「パレスチナ自治政府」と呼ばれる悪夢の終わるのが、待ちきれないのです。ベツレヘムの人々が、イスラエルで何らかの治療が必要な時、アッバスは、イスラエルとの戦いの一環として、彼らがイスラエルで何らかの治療を受けることを禁じているのです。言っていることがわかりますか？彼は、自分の民がイスラエルから助けを得ることを禁じているのです。イスラエルは助けの手を差し伸べているのに。パレスチナ自身は、彼らが試みた全てが、ただ彼らの指導者を豊かにし、彼らを貧しくただけであることを理解しています。彼らはチュニジアからの指導者と、現在はAK-47自動小銃を手に入れている4万5千人のテロリストが持ち込まれたのを見ています。そのすべてが大きな間違いでした。私は、パレスチナがオスロ合意でイスラエルと和平を持つつもりは全くなかったと信じています。彼らが望んでいたのは上陸です。私たちは、彼らを連れて来て、これは敵を支持するグループであり、それ以来、彼らはイスラエルを内側から破壊しようとしています。しかしトランプ大統領は、ある意味、その探求に終止符を打って、彼らに言いました。「アラブ世界の他の国々との関係に関して、今後いっさい、あなたがたは、イスラエルを人質にすることは出来ない。これまでだ」と。

さて、ジャック牧師、間違いなく、今日の世界で最大のゲームチェンジャーが、2つあります。1つはイランで、もうひとつはホワイトハウスの新大統領、ドナルド・トランプです。もし、この2つがなければ、イスラエルはいま、サウジアラビアと友達ではなかったでしょう。そしてアラブ湾岸諸国は、あの宣言の間、部屋に存在しなかったでしょう。それについて、どうですか？

(J)そのとおり。でもそれだけではありません。少し、頭の中でこれを再生してみましょう。アメリカの選挙が違った方向に行っていた場合を考えてみましょう。イスラエルは、ひとりだったでしょう。さて、聖書を学ぶ者は言うでしょう。「しかし、それが終わりの時に起こる事です。イスラエルは、ひとりではいなければならない」私たちは同意します。もちろん、エゼキエルはそれを非常に明確にします。しかし、何が起こったか？私たちにあって、あまりにも多くの指標がありすぎて、神が米国で働いておられることは、否定できません。なぜなら、たとえばアミールさん、あなたがイスラエルで聞こえないもの。米国における、宗教の

自由を促進するドナルド・トランプの過激な立ち位置。そのことについては、あなたと私は、マイク・ポンペオの国務長官としての関与について話しました。世界のさまざまな地域で、信仰のために投獄されたキリスト教徒のアメリカ市民を守るために。そうは言っても、もし他のだれかが大統領だったら、あなたが言うように、それは全く別の話だったでしょう。しかし、彼が大統領です。なぜか。私は、神が一時停止ボタンを押していると思います。恵みがたくさんありました。たくさんの福音が語られてきました。多くの国に良いことが行われてきました。そして私は、実際、私はあなたたち二人の前に、これを再生したいと思います。私は、ベンジャミン・フランクリンのように、神が「神は人の行いを統治する」と言ったと信じています。私はベンジャミン・フランクリンに、それを言ってもらう必要はありません。聖書はそれを明確にしています。トランプが権力を持ち、イスラエルが繁栄している。あなたが言ったように、これらのことのすべてが起こっています。2人に聞きたいのは、イスラエルとトランプが共に享受している、この現在の成功が、エゼキエル書で見る、あの概念を、イスラエル人の心の中に確立する方向に動かす可能性はないか？またはゴグが、「彼らは安全に住んでいる、彼らは成功している」と言わないか？聞いてください。それはトランプが構築したような外交政策の結果ではないですか？私は、反キリストがエゼキエル38章に合わせてイスラエルを備えるというよりも、むしろ、そちらの解釈に傾いています。私は個人的に、反キリストはエゼキエル38の後に来ると信じています。

(A)同じです。

(J)だから、私のその推測が正しいのなら、私の推測ですが、反キリストがエゼキエル38の後に来る場合、イスラエルが、反キリストが出現する前に安全に住んでいると考えるのは何ですか？エゼキエル38は、彼らが「安全に住んでいる」と感じている、と言うのです。トランプの政策で、イスラエルがその領域にいたる可能性は？

(A)安全、平和、安心感を与える？ええ、私はあなたに完全に同意します。そして、私はまた、皆、理解する必要があると信じています。反キリストが行うことの一部は、神の神殿で自分が神であると宣言するのです。つまり、エルサレムに神殿建設を許すことさえ、トランプ計画の中には1つの点もありません。明らかに、ユダヤ人が神殿の丘に神殿を建てることを許すと宣言すれば、絶対にアラブ世界からの支持は得られませんから。私たちは、皆それを知っています。しかしエゼキエル戦争の後、目の前で過激なイスラームの崩壊を見れば、物事は異なります。エルサレムで神殿を始めたり、建てたりすることは、より可能性が高まるに違いありません。そして、これはダニエル9章の言葉で、ヘブル語を話さない人々の多くが知らないことです。あなたの聖書は「契約を確認する」と言います。しかし、ヘブル語では違います。ヘブル語は、「増加」または「なにか、より壮大なものにする」と言います。私たちがいま見ているものは、素晴らしいです。エルサレムは私たちの手の中にあります。エルサレムは分断されません。西岸地区のユダヤ人入植地の認識は素晴らしいです。「壮大なもの」とは、彼らが神殿を建てることを許可することです。そして私が思うに、それを皆、見逃しているのです。彼は契約を確認するわけではありません。彼は増し加えるのです。ヘブル語で、「ve.hig.bir」。彼は、現在の状況を取り、それをさらに壮大にするのです。そして、現時点では、正常な考えをする人ならだれひとりとして、ユダヤ人が第三神殿を建てるのを許すということは、第三次世界大戦が起こらなければ出来ないと考えられるでしょう。まさにこれが、私たちが今日見ているものが、イスラエルにとって素晴らしい契約である理由です。しかし、それは反キリストの契約ではありません。反キリストはこれを増し加え、これをさらに壮大なものにします。もはや、ユダヤ人がエルサレムを所有すべきかどうか、というものではありません。それは、すでに彼らのものです。もはや、ユダヤ人が祖先の故郷に戻ることが出来るかどうか、ではありません。彼らは、すでにそこにいます。もはや、ユダヤ人が、彼らの周りの世界の他の部分と取引することが許されるかどうか、ではありません。彼らは、すでにそれをやっています。いまや、ユダヤ人は、神殿の丘の彼らの神殿で礼拝が出来るかどうか？です。そして、私の推測では、仮に私が4冊目の本、小説を書くなら、私の推測では、彼は神殿の開館式に招待されるでしょう。そこでリボンを持って、彼はおそらく言うでしょう「さて、ところで、これは私のものだ。私はここにとどまる」ただ言ってみただけで、これは私の想像です。彼はエルサレムにいないければなりません。明らかに、彼はエルサレムで、自分自身が神であると宣言しなければなりませんから。神の家、神の神殿で。私は、これは正確には「神



の神殿」ではないと信じていますが、それはユダヤ人が考えることです。しかし、もちろんそれは反キリストの神殿です。神は、その神殿を惜しまないでしょう。イエスが戻って来て、彼の足がオリーブ山の上に立つと、全てが破壊されます。神殿の丘全体が崩れ落ちます。そして実際、その下のもの全てが上昇します。隠れていたイエスの時代の門が明らかにされ、詩篇24編が成就します。

**門よ。おまえたちのかしらを上げよ。永遠の戸よ。上がれ。栄光の王がはいって来られる。栄光の王とは、だれか。強く、力ある主。戦いに力ある主。（詩篇24編7節から8節）**

だから、私たちは、そのすべてを知っています。バリー牧師、私たちは歴史を見ています。つまり、私はこれよりも良い時間に生きることは、決して考えられません。しかし我々はまた、オリーブ山の垂訓でイエスが言われた終わりの時の預言の他の部分に関する、いくつかの重要なことを見ています。私たちは、いま、大流行（疫病の大流行：パンデミック）が拡大するのを見ています。そして私たちは、この12日ほどの間に、前例のない数の地震を見ています。私は“サイエンティフィック・フォーラム”から送られた報告を見てきましたが、彼らのフォーラムは、クリスチャンではないので、彼らの名前を言わないように頼まれています。その彼らが、科学者として、彼らには理解できないのです。こんな短期間に、なぜ、こんなに多くの地震が起こるのか。この大流行（パンデミック）や、この全体について、どう思いますか？

(B)さて、イエスが言ったことを見て、イエスは、通常の崩壊した世の人生に起こる一連の出来事について言及しました。それらが時間と共に、ますます頻度と強度を増す。常に戦争と戦争のウワサがありました。常に民族的緊張がありました。常に地震があり、飢饉や疫病、または疫病の事実がありました。しかし事実、イエスは終わりの時と彼の来臨の兆候に関連する質問に答えて、彼が言われた、私たちが目を向けておくべきことの指針として、これらの出来事の頻度が増すと言われました。私たちが、今日目撃しているように。知ってのとおり、聖書が語っているのは、大患難の最中に起こる大気と地質学的な出来事があり、その前に、これら一連のことが起こるといことです。そして、私たちは火山活動、地震、宇宙学的な出来事、大気中で起こっている出来事の両方が起こるのを見ています。今日のニュースのいたる所で語られています。世界中の国々で、記録的な降雨について。サウジアラビアは、今週、地上最低気温を経験する可能性があります。

(A)それは地球温暖化です。

(B)はい。地球温暖化のせいで地球が冷却化していて…気候変動です。または「天候」とも呼ばれます。(笑)しかし、これらのことを見ると、今の時代に生きているのは面白いです。これらすべてが展開するのを見て、私たちは、これらのことに注意を払わなければならないと思います。なぜなら、大患難の時代、疫病は、明らかに神が使うものの一つです。そしてコロナウイルスのように、私たちは、これが進展して、どこからともなく世界中に広がるのを見ています。突然、ここで大流行について話し、これが国際舞台で全世界を占拠することを懸念している。今朝でさえ、ビル・ゲイツが、このウイルスで6500万人が死亡するのに2、3ヶ月と予測した記事がありました。これが全国的なニュースになる前です。だから、これらのことは重要であり、それらは聖書が告げているものと正確に一致しています。少し補足することが出来れば、私はジャック牧師が言ったことに対してコメントしたいと思います。中東を取り巻く出来事について、お二人が同意すると思います。私たちが、それらを認識することが重要です。この神殿が再建されるという事実に関して、これは「世紀の取引」の中では起こりません。神殿の丘は、現状維持に留まります。中東中の人々、ヨルダン、起こる事について懸念を表明しています。しかしジャックさん、あなたが指摘していましたが、エゼキエルのシナリオで指名された国を見れば、ロシアの他にトルコがあり、リビアがあり、イランがあり、スーダン北部があります。基本的に、これらの国々が占めるのは、世界のイスラム教徒の総人口の5%未満ですが、彼らは過激イスラームの大半を占めています。したがって、もしエゼキエル38と39が大患難期の早い時期に起こるなら、彼らは排除されます。そして、コインの反対側があって、サウジアラビアやエジプト、イスラム諸国のような国家との関係が温まり、彼らは神殿の丘のシナリオに、もっと寛容になります。だから、本当に預言的な車輪があり、または、全てのシリンドラーで走行していると思います。言うなれば、全てのシリンドラーで走る預言のエンジン。すべてが起こっています。イエスが話した全てのことが。産みの苦しみのよ

うに、自然災害が展開しています。そして、神によって直接破壊される、あの連合があります。私は、それは大患難の中に入ると信じています。そして、軍隊の5/6が、イスラエルの山の上に死んで横たわってしまう。だから、いま生きているのは、かなりすごいことです。

(A)それでは要約しましょう。

まず第1に、トランプはエルサレムを分断しない。エルサレムは、今のようにイスラエルの主権のもとに留まります。彼は、そこは分断されないとしました。

2番目に、この取引の中ではいっさい、世界中のどこであれ、パレスチナ人に、戻って来てパレスチナやユダヤ人国家に住む権利を与えていません。

第3に、この取引はパレスチナに3つのことを呼びかけています。

①イスラエルをユダヤ人国家として認める。

②ハマスを武装解除する。

③ガザ地区を完全に非武装化する。

これら3つのことは決して起こらないので、彼らの国家は、決して実現できません。従って、唯一実施可能であり、実施されるものは、ヨルダン溪谷、死海の北部、ユダヤとサマリアの西岸にあるユダヤ人コミュニティ全体の併合です。つまり、最終的にイスラエルは、イスラエル国家創設以来、見たことのないような大統領の下で獲得し、ここで何も失っていません。聞いてください。トランプ大統領をだれかと比較しようとするたびに、私は失敗します。私は、この大統領ほど大胆に物事を行い、発言する米国大統領をひとりとして見つけることが出来ません。さて、ただ言うだけなら別です。しかし、彼はやって来た。そこが違います。彼の行動は、彼の言葉よりも、さらに大声で語っています。だから、もしトランプ大統領が、ホワイトハウスにあと4年残るならば、我々はパレスチナのデマや欺瞞が、全世界に完全にさらされるのを見るでしょう。彼らは、決して応じませんから。これらの条件に、決して従うことはありません。しかしアメリカは、“ゴーサイン”を出すでしょう。私が思うに、今後数週間のうちに。取引の中の、私たちの部分を進めなさい、と。これは素晴らしいと思います。繰り返しますが、彼はユダヤ人に神殿を建てる権利を与えていないので、彼は反キリストの側にさえありません。そして、彼はグローバリスト社会が憎んでいる人です。私たちは、彼がイスラエルのために正しい事を行い、パレスチナにとって最悪のことを行っている全ての兆候を見ています。そして、彼が反キリストでは“ない”、全ての兆候を見ています。全ての基準で、彼は反キリストの記述に合いませんから。反キリストの取引、それは約7年間の取引です。それは、トランプ大統領が提供したものは、何の関係もありません。しかし、このすべてを言った後、私たちは、まだキリスト教徒がだまされていることが分かります。私たちが言ったすべてを彼らは見ることが出来ますが、彼らは、だまされているのです。ジャック牧師が言ったように、一方で彼らは全世界をキリスト教に改宗させ、そして、イエスが戻って来る場所を準備することが出来ると考えてだまされ、彼らはまた、これらのすべてを誇張している聖書預言の教師によってだまされて、「ほら、これだ。反キリストが来ている。携挙が20分以内に起こる」と考えます。ジャック牧師、教会での欺瞞は、おそらく終わりの時の他の兆候よりも多く、イエスが言及しています。そして、あなたは現在、それを暴いていますね？私が間違いでなければ、ここ数回の第2ペテロの学びの中でも…

(J)ええ。その通り。そしてそれは、彼が本当に観察者を試しておられる1つの領域です。主が、「わたしは事前にこれを書き留めた」と言われるとき、それは終末論、聖書預言です。イエスはそれに共鳴して、旧約聖書全体を完全に要約しました。イエスは、このように言って、要約されました。

**わたしは、そのことが起こる前に、今あなたがたに話しておきます。そのことが起こったときに、わたしがその人（キリスト）であることをあなたがたが信じるためです。（ヨハネ13章19節）**

しかし偽預言者、偽の教師の出現は、今日、“教会”が、感情主義に夢中になっています。そして全く同時に、アミールさん、彼らは聖書預言について完全に無知です。それはまさに偽の教師、偽預言者の手口です。彼らは感情的に人を揺さぶり、あなたが聞きたいことを言い、あなたを良い気分にします。彼らは、あなたに教会に来るように言って、そこは、入ってから60分で出て来られます。言い換えれば、



「あなたの人生に、神の要因をねじ込みます。しかし、私たちはあなたを混乱させたり、あなたに何かを求めることはありません。あなたのお金は欲しいですが。それ以外では、あなたはあなたの人生を生きれば良い。何を信じ、何を信じてはいけなさを、私たちが教えてあげよう」

そして、これはアメリカの神学校が、もはや聖書の33%が聖書預言であることを教えなくなっている時代から出ています。それを教えなければ、欺瞞のために人々を備えることになるのです。彼らの群れを、完全に武装解除している牧師たちがいます。私たちは旧約聖書のいたる所で、イスラエルの戦いを見ます。彼らが勝ったとき、それは A)神が彼らに何をすべきかを事前に教えた。または、B)神が、こう言ったためです。

「じっとして、これを見なさい。わたしは何かを行います」そのすべては、神の預言的な性質です。今日、世界中に、社会的で受け入れやすく、そして快適な教会があります。それはこの世界とは正反対ではなく、欺瞞が横行し、それが増加しています。しかし、私たちは喜びます。アミールさん、次のことを手短かに追加させてください。

私たちが言っていないこと。アミール、バリー、ジャックが言っていないもの。私たちは、今が大患難だとは言っていません。バリーさんは、マタイ24章にある、疫病、戦争や戦争のうわさについてなど、具体的な側面に言及しました。聞いてください。マタイ24章、ルカ21章、マルコ13章を読むと、これらは大患難の描写に大部分を割いた聖書の箇所です。最近、ある人が私のところに来て、「先生、今は封印の裁きのどこですか？」それで、私は言いました。「お願いしますよ!!!今は、封印の裁きではありません！」私たちは、これがマタイ24章の成就である、とは言っていません。私たちが言っているのは、「もし私たちが指標を見始めているなら」「これらのことの成就に向けて物事が整うのを見始めているなら」「これらのことの成就に向けて物事が整うのを見始めているなら」です。アミールさん、あなたが言ったとおり、私たちは驚くべき瞬間を生きているのです。ここで私たちはイスラエルについて話しています。1948年以前は、私たちはこれに関して、絶対に理解ができなかったでしょう。疫病、地震について言えば、地震の1つは、つい先ほどアップグレードされていて、マグニチュード7.7の超大型地震だと、いたる所のニュースで見ました。火山、私は数ヶ月前にヨーロッパにいて、イタリアに立って、エトナ山が噴火するのを見ました。そして、それを見て私は思いました。「うわー、主よ、これはすごいです！」しかし、それはこれから起こることに比べれば、驚くべきことではありません。だから私たちがやっているのは、今、警告のトランペットを吹いているのです。私たちはセンセーショナル主義ではなく、否定者でもありません。私たちは舞台設定をする者です。私たちは舞台が整うのを見えています。そして、これらは今後起こるもの前ぶれであることを、皆さんに報告しているのです。そろそろ時間です。私たちがいつも言うように、頭を上げる時間です。私たちの贖いが近づいていますから。

(A)アーメン。アーメン。ええ、私もそう信じています。私も両面で注意する必要があると信じています。ひとつは聖書預言の重要性を完全に否定する者たち。そしてもうひとつは、聖書預言を、ものすごく誇張する者。20分以内に、それが起こると思わせます。そして物事が起こらないとき、これらの人々はものすごく落胆し、とっても失望します。中には信仰を離れる人もいます。彼らは思うのです。「分かった。約束が違う。彼が来るという約束はどこにあるか」聖書の中で、私たちが知っているとおり。

(J)まさに、それは偽りの教えから来ています。皆、気づかなければなりません。もし、あなたの牧師やミニストリーや宗派がイエスの差し迫った来臨を否定しているなら…。あなたは言います。「いや、彼らは偽教師ではありません」はい、そうです。彼らは偽教師です。「しかし彼らはピッチフォーク（熊手）を持っていないし、彼らの頭からは角は出ていない」（悪魔の格好をしていませんよ）それはありませんよ。これはまさに…。彼らは非常に滑稽です。アミールさん、あなたがよく言ったように、彼らは主の来臨を否定します。イエスは、主の来られるのが遅れていると示唆する者に対して、警告されました。主は彼らを“悪いしもべ”と呼びました。だから、私たちは彼が来るまで従事する必要がありますが、同時に、常に彼の差し迫った来臨を見ていなければなりません。

(A)バリー牧師、これは、あなたがカンファレンスで話したことの1つだったと思います。Proximityカンファレンスで。私が間違っていなければ、あなたが言及したことの1つは、イエスがそれらの人々に言われることで、

**『わたしはあなたがたを全然知らない。不法をなす者ども。わたしから離れて行け』 (マタイ7章23節)**

イエスの名の下に物事を行い、イエスの一部であったはずの者について。私たちは、それも見ています。つまり、聖書には偽りの教えについて、多くの教えがあります。間違ったタイミングだけではなく、彼らのクリスチャンとしてのふるまいだけでも、そして、彼らが羊を間違っ導き、ただ、しるしや不思議、それと音楽や超自然的な経験を通して、彼らが世界に注入する感情にのみ頼るようにします。ある教会は、超自然のための学校を持っています。超自然のための学校です。そこで彼らは人々に教えるのです。北カリフォルニアにある、その教会を知っていますね？バリー牧師、ご意見を聞かせてください。世界はどこへ向かっているのでしょうか。

(B)それは、イエスが4人の弟子たちの質問に答えて、最初に言われたことだと思います。彼らは尋ねました。「あなたの来られる時や世の終わりには、どんな前兆があるのでしょうか」として、彼（イエス）は言いました。「人に惑わされないように気をつけなさい」つまり、惑わしがあるという意味です。そして、「わたしの名を名のる者が大ぜい現れ」キリストと結びついていると主張します。覚えていますか？「キリスト」の意味は、「油注ぎ」または、「油を注がれた者」です。したがって、イエスが言っていることは、「人々が、わたしの名前を利用する」彼らの経験重視のミニストリーに、信頼性をもたらすために。それはオリーブ山の垂訓や、または、あなたが言及したマタイ7章の山上の垂訓の最後の言葉で、彼が言っておられるのは、事実、ある教師たちが言うのです。「ちょっと待って。私たちは、ミニストリーで多くのしるしや不思議を伴う活動を行ってきました」そして、イエスは言います。

**『わたしはあなたがたを全然知らない。不法をなす者ども。わたしから離れて行け』 (マタイ7章23節)**

それは、イエスが何を言っているのかを理解する上で、最も重要なことの1つだと思います。彼は、こんな事は言っていません。「わたしはあなたを知っていたが、その後、あなたはわたしから離れて歩いた」「わたしは以前、あなたを知っていたが、その後、わたしたちは別れた」彼は言います。「あなたがわたしの名前前でやっている」と主張する、これらすべてのことのまっただ中でさえも、わたしはあなたを決して知らなかった」として、それは私たちが最後の日に近づいていることの兆候として、彼が最初に言われたことと一致しています。それはジャックさんが言っていたように、最終的に達するもの、または大患難の間に天頂に到達するものの成就です。ですから、マタイ24章44節で言われた、「人の子は、思いがけない時に来る」という事実と相まって、この「ソーシャルゴスペル（社会的福音）運動」と、それに関連するもので起こっていることの1つは、多くの教会の主な関心事が、たましいではなく、人体のニーズとなっている点です。そして、神の第一の関心事は、第二の死から人間のたましいを救い、贖うことです。しかし今日では、多くの人がより関心を持っているのは、人々に読むことを教え、人々に書くことを教える、人々に清潔な飲料水が与えられるように、などといったことです。これらはすべてよいことです。しかし、神はたましいを救うのが仕事です。だから、私たちが埋め込まれた御言葉を見ると、そこにはたましいを救う能力があるのです。

(A)最後に、私はこの全体に対するユダヤ人の視点で終わりたいと思います。イスラエル人の多くは、今がメシアの時代であると言っています。神殿の丘の動きさえあります。敬虔な人たちは、これは第3神殿が近いしるしである、と考えています。そして、彼らの多くが考えています。「これだ！」「私たちに、神が私たちに送ってくださった大統領がいる」私が言っているのは、アメリカの大統領のことです。「神は、これまでにない平和と繁栄を体験するために、私たちに送られたのだ」正直に認めましょう。ユダヤ人は、平和と安全といったことに関しては、悪い意味で大きく驚きます。なぜなら最終的には…、たとえ彼が選挙に勝ち、ホワイトハウスにあと4年いるとしても、トランプ大統領はイスラエルの希望ではない。イエスが、イスラエルの希望です。トランプ大統領は、平和の君ではありません。イエスが平和の君です。トランプ大統領は、たとえホワイトハウスであと4年続いたとしても、結局、彼は永遠に大統領には留まりません。対照的に、ロシアの大統領は、ちなみにロシア政府が彼に新しい肩書き、名を与える可能性を調べていました。「最高…」それは新しいことです。これが、エゼキエルのロシュ、あの地域の君主かどうかは分か

りません。ともかくポイントは、世界中の他の独裁政権とは異なり、トランプ大統領は、あと4年しか留まることが出来ません。そして私のポイントは、イスラエルはエゼキエル戦争が起こるときに、大きな、大きな失望に直面します。さらには反キリストが彼らに平和を約束し、その後、決してそれを実行しないときに、もっと失望します。それどころか、彼はすでに起こったものよりも、もっと大きなホロコーストを実行します。ですから、私は私の国の人たちが喜びのを見ていて、私も嬉しいです。私は、私たちが夢見ることしか出来なかったことを、トランプ大統領が実行するのを見ています。しかし私はまた、彼らが平和の真の源、そして真の希望を知らないという事実泣いています。そして、私たちが持っている祝福された希望は、世界の指導者とは何の関係もありません。そして、すべての理解を上回る平和は、世界中の政党の結果ではありません。そして、皆さんも全員が同意されるでしょう。この観点から、最終的に、この希望と夢が打ち砕かれるのが見えています。何か一言ありますか？

(J) そうならなければなりません。そして…、あなたの言うとおりで。私たちの国籍は、この地上ではなく、天国であることを覚えておく必要があります。だから、私たちは世界の滅亡を待っているのではなく、そして私たちは、すべての扉や、すべてのニュース発表の後ろに、すべての聖書預言の成就を探しているのではありません。しかし同時に、私たちは、イッサカルの子孫のようにする必要があります。私たちは、しっかりと見定める必要があります。私たちは非常に注意する必要があります、私たちは信者として専心しています。それに加えて、事実、私たちの中の聖霊は、イスラエルの主です。それを覚えておきましょう。すべてのキリスト教徒の中に住んでいる同じ聖霊は、イスラエルの主です。だからこそ、私たちはエルサレムの平和を祈るのです。それは、どういう意味ですか。エルサレムの平和を祈るとき、我々は良い政治政策が通過することを求めています。私たちは、救世主が戻るように求めています。私たちはユダヤ人の人々に対する私たちの愛や成長と発展への支援によって、彼らのねたみを引き起こす必要があります。今日、置換神学があります。これのヘブル語の言葉は、「ナックルヘッド (バカ) 」だったと思いますが、彼らは、イスラエルの存在は違法である、と言っています。つまり私の聖書では、それはサタンの口から出て来たような考えです。

(A) しかし、一方で…

(J) イエスが戻るためには、エルサレムが必要です。イエスが戻るためには、イスラエルがなければなりません。「いいえ、それはすべて違法です」と言う人は、イエスが物理的に戻って来ないと言っているのです。

(A) バリー牧師、私たちは、同じく親イスラエル派の牧師にも注意する必要があります。彼らは2つの聖約がある、と彼らに伝え、ユダヤ人はイエスなしで救われると言います。二重契約。神は救世主を信じるか否かに関わらず、彼らと永遠の契約を結んでいる、と。これは、もうひとつの問題です。ところでジャック牧師、あなたが大統領の新しい顧問チームの一員になって、私はとても嬉しいです。霊的な事に関しては、他の主要な大物の声が大統領の耳に入っているのを知っていますから。彼らは実際に、その二重契約を信じていて、彼らは非常に強力です。バリー牧師、私に同意していただけますね？一方に、ジャック牧師が言ったことがあり、将来的なイスラエルの役割を全く見ていない、置換神学。また他方に、私たちはイスラエルを抱きしめすぎて、永遠の苦しみに至らせそうな人々がいます。これについて、どうですか？

(B) あなたが言及したように、二重契約神学は危険なものです。しかし繰り返しますが、その中核について考えてください。彼らはユダヤ人に言っていることは、彼らにはイエスは必要ない、と言うことです。単に、彼らがユダヤ人だから言っているのだと思います。しかしイエスは、彼が「イスラエルの教師」と呼んだニコデモとの議論で言われました。「あなたはイスラエルの教師でありながら、人は新しく生まれなければならないことを知らないのですか？」私たちは、新たに生まれることは、キリストとの個人的な関係において、なくてはならないものであるのを知っています。したがって、ユダヤ人の王イエスご自身が、ユダヤ人に、「あなたは新しく生まれなければなりません」と言われたのです。だから、これは危険なものです。それ以上でなく、教会内の置換神学もまた危険です。単に、この二重契約には、救いの能力がない、偽りのメッセージですから。だから、これを信じている牧師がいるということを、私たちがしっかりと問題視し、警告、

懸念すべき領域だと思えます。そして彼らの声を、真実を知っているジャック牧師のような男によって、かき消さなければなりません。

(B)はい。一般教書で始まる忙しい1週間が待っています。その日の後半には、大統領の歓迎会があります。それは素晴らしいことで、私はとても感謝しています。勘違いしないでください。しかし次の日に行われる大仕事は、非常に重要な指導者たちとの会談です。大統領自身を含めて、ホワイトハウスで。しかし個人的には、ハイライトの1つは、特権にあずかり私に関わらせて頂く、一連の会議です。トランプ内閣の主要秘書官のひとりと一緒に、部屋で私たち3人だけで、宗教的迫害と、トランプが望んでいたものについて話します。こう言いましょ。私はだれかを不愉快にさせるつもりはありませんが、これは純粋な事実です。前政権、すべての問題は、それが石油であれ、武器であれ、国際的または国連の史跡であれ、すべての会議には、最初に対処する必要がある先駆けのトピックがありました。その先駆けのトピックとは、LBGTQコミュニティでした。国連に対してLBGTQの譲歩をせずに、ペルーでの石油掘削に関する取引をバラク・オバマから得ることはできなかったのです。これがオバマの…、ええ。これはすべての活動に隠された、オバマ政権の要件でした。トランプはそれから離れ、それを置き換えました。彼はそれを、宗教信者の人権に置き換えました。彼はそれを、宗教信者の人権に置き換えたのです。私たちは対処しません。…これはたとえですが、ペルーが国民の宗教の自由を保障するまで、我々はペルーに対応しない。そして、私はたまたま関わっていたので、少しだけ言いますが、素晴らしい1週間になるでしょう。

(A)ということで、あなたはワシントンに要塞を持ち、バリーさん、あなたはカリフォルニアに要塞を持つ？

(B)はい。

(A)私はイスラエルで要塞を持ってみます。それが私たちが大きなターゲットである理由です。私たちは背中に巨大な標的を持っていると思います。そして、私たちは本当に世界中の大勢の祈りが必要です。なぜなら、皆さん、言っておきますが、バランスは簡単に崩れます。ある過激派から、また別の過激派に走り、ただそこに留まって福音の真理をもたらし、バランスの取れた道を確認にすることは、基本的に、すべての人を怒らせるのです。それは、こちら側の人々を怒らせ、あっちの側の人々を怒らせるのです。そして、私たちはこれが反感を買うことを知っています。十字架は反感を買い、十字架のメッセージは反感を買います。真実と聖書は、ご存じの通り、鋭い両刃の剣です。そして、それは世的な人にとっては、容易に共存できるものではありません。お二人とも、どうもありがとうございました。もう一時間です。信じられる？ 私たちは一時間もインターネット上にいたのです。とても楽しかったです。私たちには技術があるのですから、これからは、もっと頻繁にやりましょう。私が、そちらのアップデートに出ても構いません。これは、すべて御国を展開するためです。しかし、私たちは御国をここに持って来ようとは思いません。私たちは人々を準備したいのです。そして、すぐに、本当にまもなく、私たちは確かに王に会うのです。ありがとう、ジャック牧師。これから出かける寸前ですよ。バリー牧師、楽しかったです。ありがとう。カンファレンスは素晴らしかったです。あれは、いつオンラインで配信されますか？

(B)2月の後半に配信されます。私たちのページ、すべてでご覧になれると思います。

(A)素晴らしいです。それからフロリダ地域の方は、この2月29日に、マイアミで「Awaiting His Return」カンファレンスを開き、バリー牧師もそこにいます。残念ながら、ジャックさんは別のカンファレンスで、その間にハワイにいます。痛い！フロリダ、ハワイ、フロリダ、ハワイ、難しい選択ですね。そして、私たちのウェブサイトbeholdisrael.orgで、カンファレンスにサインアップしてください。私の新しい本がついに出版しました。書店には、まだ出ていませんが、オンラインで入手可能です。TheDayApproaching.com 次の第一作は、すでに出ていて、「The Last Hour」です。これは私たちが一生懸命にがんばったもので、ついに発売になります。発売になるだけでなく、それに付属している美しい学習ガイドもあります。またグループで、家庭で、一緒に勉強することが出来ることは、とても興味深いです。ご覧いただき、ありがとうございました。お祈りで私たちを支援してくださり、感謝します。

ジャック牧師は、[JackHibbs.com](http://JackHibbs.com)

バリー牧師は、[BarryStagner.com](http://BarryStagner.com)

そして、私は[BeholdIsrael.org](http://BeholdIsrael.org)、私たちのソーシャルメディアはすべて Behold Israel

感謝します。皆さん、God bless you !

イスラエルのガリラヤから、皆さん全員に、アロンの祝福で終わります。

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。

主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。

主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。

(民数記6章24節から26節/ヘブル語)

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。

主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。

主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。

(民数記6章24節から26節/英語)

彼の平和、シャローム。平和協定がもたらすことの出来ない平和。平和の主である平和の君だけが、今も永遠に、ここどこでも、私たちに与えることができます。

彼の御名はイエシュア、イエス、彼の御名で、私たちは祈ります。

アーメン。

アーメン。

ありがとうございます。God bless you ! シャローム、さようなら。



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

2020.02.13 (Thu)